

質問項目

質問はすべて「はい」「いいえ」「その他」の3択です。このうち1つを選んで○印を付けていただいたうえで、もしコメントがあれば下線部にお書きください。

なお、この質問状はマスメディアを含めて公開しており、ご回答状況は後日まとめて公表させていただきます。ただし回答者名は公表しません。

FAX 送信先：052-788-7518（OK シードプロジェクト事務局）

回答期限：2023年5月31日

お名前： _____

1. <養殖場視察の必要性> このほど貴市の市民が、市議会に対し、ゲノム編集魚の安全性が明確になるまでゲノム編集トラフグをふるさと納税返礼品として取り扱わないように求める請願を行いました。貴市議会が請願審議を進めるためには、リージョナルフィッシュ社（以下 RF 社と略）が宮津市内に設置している魚類養殖場を視察し、十分な調査を行うことが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

2. <市民による視察の必要性> RF 社の魚類養殖が、市民の健康と宮津の自然環境、そして地域経済に直結しており、かつ、ふるさと納税返礼品としてのことです。すでに全国の人びとの健康にも直接影響を与えていることから、宮津市はそれにも責任を負うこととなります。魚類養殖に関心を持つ市民・国民が視察・調査を行えるよう、貴市から RF 社に求めることが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

3. <説明会の公平性と公開性の確保> 請願審議の過程で、住民説明会を開催する意向を市が表明しましたが、その説明会では RF 社などの第一当事者だけでなく、関心のある人びとが広く参加できる公開性と同時に、納税に関連した第二当事者である市理事者、および健康と環境と経済の視点から直接影響を受ける一般の方々も十分に意見を述べるなどの公平性の確保が求められています。説明会にはこうした公開性と公平性が必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

4. <健康への影響調査の必要性>ゲノム編集生物については、発がん性やアレルギー誘発、抗生物質耐性獲得など、ヒトの健康へのマイナスインパクトが生じる可能性を世界の研究者が指摘しています。無理に太らせて背骨や尾びれが異常に見える魚の写真を見た漁業者たちは「気色悪い」と言っています。こうした魚を食べた時の健康への影響は、まだ何も確認されていません。ゲノム編集魚をふるさと納税返礼品や販売商品とする前に、こうした健康への影響を充分確認することが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

5. <排水モニタリング等環境影響調査の必要性>陸上魚類養殖においては、飼料や薬剤、飼育魚類の病気や死亡などによる水質悪化が常に起こります。これらを含む排水による公共用水や海洋の汚染、受精卵や成魚が逃げた場合の生態系への影響などが心配されていますが、こうした影響については調査が行われていない可能性があります。当面、少なくとも排水モニタリング等の環境影響調査を行うことが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

6. <災害時の安全性の確保と情報公開の必要性>地震大国の日本では、あらゆる施設は耐震性に優れているだけでなく、地震に伴って発生する可能性のある津波災害への対策も求められています。RF社の陸上養殖場は海岸線に非常に近い場所にあります。災害時に施設が崩壊・流出した際にゲノム編集魚が環境中に放出されないためにどのような対策が取られているのか、その情報が公開されることが必要であると考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

7. <動物の福祉の確保の必要性>RF社の開発・生産しているゲノム編集魚は、その動物が本来持っている機能の一部を人工的に欠損させることによって、満腹感を感じることができなくなったり、筋肉をバランスよく成長させることができなくなるなど、人為的な機能不全を引き起こすものです。こうした人為的な改変について、動物の福祉(アニマルウエルフェア)の視点から批判的な意見もありますが、宮津市で行われる事業について、動物の福祉に配慮すべきだと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

8. <地域経済への影響調査の必要性> 上記のような健康と環境への影響が心配されるゲノム編集生物を市内で養殖し、ふるさと納税返礼品として全国に配ることは、「宮津産の魚は食べたくない」「宮津の海には近づきたくない」などという風評を広めかねません。「美食のまち宮津」、一大観光地の宮津、「海の京都」といった高いクオリティーのイメージを損ね、全国の魚ファンや海愛好家の失望、ひいては漁業や観光など地元経済全体へのマイナス影響も心配されます。全国で唯一のゲノム編集魚類養殖を今後も宮津で続ける場合は、そうした地域経済への影響も調査することが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

9. <新たな魚類養殖場整備についての情報公開の必要性> 現在魚類養殖場としている宮津市内の土地（市内小田宿野）とその周辺の関西電力所有地などを、新たな企業誘致サイトとして活用しようとの動きがあると聞いております。現在のゲノム編集魚類の養殖に関してはさまざまな問題が心配されていますが、この事業をかたちを変えて継続する、または拡大再編するという計画だとすると、問題の本質は維持拡大されることとなります。この新たな魚類養殖場整備について市や関係機関は丁寧な情報公開を行うことが必要だと考えますか。

・はい ・いいえ ・その他

(コメント： _____)

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

上記の質問以外にご意見などがあれば、以下の余白に自由にお書きください。